

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【公表番号】特表2003-514923(P2003-514923A)

【公表日】平成15年4月22日(2003.4.22)

【出願番号】特願2001-535415(P2001-535415)

【国際特許分類】

C 08 F 4/52 (2006.01)

C 08 F 20/00 (2006.01)

C 07 C 279/04 (2006.01)

C 07 F 5/02 (2006.01)

【F I】

C 08 F 4/52

C 08 F 20/00 5 1 0

C 07 C 279/04

C 07 F 5/02 D

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月22日(2007.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 アミジン錯化剤と開始剤との錯体を含んでなる錯化開始剤、およびデコンプレクサー、を含んでなる開始剤系。

【請求項2】 少なくとも1つの重合性モノマーおよび少なくとも1つのデコンプレクサーを含んでなる重合性組成物と、

錯化アミジン開始剤および任意の希釈剤を含んでなる開始剤コンポーネントと、を含んでなるキット。

【請求項3】 請求項2に記載のキットの前記各開始剤コンポーネントと混合された請求項2に記載のキットの前記重合性組成物を含んでなる結合組成物。

【請求項4】 第1基材、第2基材、および前記第1基材および前記第2基材をともに接着結合させる請求項3に記載の重合結合組成物を含んでなる結合物品。

【請求項5】 少なくとも1つのモノマーの重合を開始する方法であって、

少なくとも1つのモノマーを提供する工程と、

前記少なくとも1つのモノマーを請求項1に記載の開始剤系とブレンドする工程と、

前記少なくとも1つのモノマーの重合を開始する工程と、

を含んでなる方法。